いんふぉめいしょん インフォメーション INFORMATION

参加しませんか

古墳の謎をとこう！
実践子供歴史教室 3回シリーズ

向日市にある古墳を訪ねよう……視察コース　元稲荷古墳◇五塚原古墳◇桓武天皇皇后御陵◇寺戸大塚山古墳◇物集女車塚古墳（発掘作業を見学）

■2日目　8月19日（金）午前10時～
古墳の話……乙訓と河内の古墳の由来を考える
実践として……古墳の模型（紙粘土）を作ってみよう

■3日目　8月20日（土）午前8時～午後5時
河内コース（見学）……アリ山古墳◇野中陵◇古市誉田古墳群◇忍神天皇陵◇仲津姫陵◇船橋遺跡（河内王朝を訪ねる）

▽対象　小学校5年生から中学3年生まで
▽定員　70名
※3日間とも弁当持参
▽講師　歴史教育者協議会乙訓支部より
▽会場　中央公民館第1会議室
▽参加費　無料（ただし河内コースについてはバス代1500円）
▽申込み　中央公民館（☎932―3166）

婦人技術講習会

京都府婦人技能指導所による技術講習会を開催します。

この講習会は、就業希望の婦人に必要な技術や知識を講習し、就業の機会、条件の向上を図ろうというものです。

▽科目　経理事務（初級）
▽対象　就業を希望する主婦、寡婦等　定員は25名
▽とき　9月16日～11月8日　毎週火・水・金曜日　午前9時30分～午後3時30分
▽ところ　市民会館第2会議室
▽受講料　無料（材料費別）
▽申込み　8月24日～9月2日までに、向日町地方振興局民生課（☎921―0748）または、向日市役所社会課（☎931―1111　内線345）
※申込みの時に印鑑を持参してください

京都府戦没者追悼式

▽とき　11月8日（火）午前11時～午後12時15分
▽ところ　京都府立体育館
▽遺族の範囲　戦没者の妻父母、子、兄弟姉妹、および三等親内の親族（祭祀者）
▽アトラクション　午後1時から「なつかしの歌謡ショー」鶴島昇・渡辺はま子
▽申込み期日　8月6日まで申込み多数の時は抽選となります。
▽申込み・お問い合わせ　社会課　内線345

募集しています

10月からポニーの学校通園児

乙訓地域に住み、ことばが遅れがちであったり、人との関係がうまくもてない遊べないなど育ちのうえでつまづきや心配を持つ就学前の幼児と保護者が対象となります。

▽申込み期間　8月1日(月)～20日(土)
▽申込み　健康管理課　内線338

63京都国体 カメラでとらえたスポーツの感動を

府民スポーツのより一層の振興と、昭和63年に京都府で開催される第43回国民体育大会の準備推進を目指し、その啓発用ポスターを作成するために、いま体育スポーツの感動をとらえた写真を募集しています。

▽応募資格　京都府に在住・在勤・在学のアマチュアの方とします。
▽規格
(1)白黒は4ツ切以上、カラーは6ツ切以上とします。（ポスター化のためにリバーサルフィルムの使用が好ましい。）
(2)組写真も可とし、その場合はレイアウトも指示してください。
(3)作品は未発表のものに限ります。
▽締切　昭和58年9月17日（郵送の場合、締切日消印有効）
▽送付先　次のあて先に送付または持参してください
(1)京都府国体準備局体育振興室　〒602　京都市上京区下立売通新町西入ル　☎441―2740
(2)京都府向日町地方振興局
(3)向日市国体準備室　内線275
▽選考および発表　選考は主催者が委嘱した選考委員によって行い、昭和58年11月（予定）に発表します。
▽表彰　入選作品（推選、特選、佳作）には知事表彰を行い、賞状と記念品を贈呈します。

8月の行事予定

老人福祉センター

◇休館日
7日（日）・15日（月）
21日（日）・29日（月）
◇血圧測定
4日（木）・18日（木）
午後1時30分～3時
◇老人セーフティクラブ
5日（金）午後2時～3時
◇独居老人昼食会
5日（金）・19日（金）
午前11時30分～午後1時
◇高齢者職業相談
9日（火）
午前10時～午後4時
◇健康相談
12日（金）・26日（金）
午後2時～3時30分
◇盆踊り大会と吹奏楽のタベ（向陽高校生による）
30日（火）　午後5時30分～9時（雨天順延）
◇映画会
30日（火）午後1時～3時
◇清掃の日
4日（木）　午前10時30分～11時30分

忘れずに！

8月1日は子宮ガン検診申込み日

8月1日（月）は子宮ガン検診の申込み日です。

申込みは代理の方でもけっこうですので、近所のお年寄りの方もさそいあって受けましょう。

■申込み方法
▽とき　8月1日（月）
午前9時～正午
午後1時～4時
▽場所　市役所新館
▽対象　30歳以上の女性
※申込みには住所・氏名・年齢・生年月日・電話番号世帯主名が必要です。また返信用切手・封筒・必要事項を書いたものに限り、郵送でも受付します。

■受診方法
▽期間　8月1日～31日
▽場所　府下、京都市内の産婦人科医療機関
▽費用　500円
ただし、70歳以上の方は無料ですが、69歳以下の方でも無料になる場合がありますので申出てください。
▽お問い合わせ　健康管理課　内線338

福祉年金の定時届を

現在、老齢・障害・母子福祉年金等を受けておられる方は、8月期支払いを受けられましたら、必ず印鑑と年金証書を持って8月17日(水)までに市民課年金係で新年度の受給手続き（定時届）をしてください。

この手続きは、向こう1年間の福祉年金が受けられるかどうかの大切なものです。手続きが遅れますと、次の11月期支払い分を受けられないことがあります。

乳ガン検診は定員をオーバー

9月・12月の乳ガン検診は、7月1日の受付で定員をかなりオーバーしましたので受付を終了しました。

なお、来年3月1日～2日実施の乳ガン検診の申込みは、1月9日、2月1日の予定ですが定員になり次第締切となります。

市長と語ろう

◇ところ　阪急東向日駅前
◇とき　8月11日(木)午後6時～9時
雨天の場合12日

道路はみんなの財産です 広く、美しく、安全に！

8月1日～31　道路をまもる月間

この運動は、安全で快適な道路環境を保持するため、交通安全施設などの点検・整備・道路の正しい利用と道路愛護思想の普及・徹底を図り、道路に常に広く、美しく、安全に使用する気運を高めることを目的に行われるものです市民のみなさんのご協力をお願いします。

■道路をまもる月間に伴う行事■

○合同道路パトロール　1日（月）午前10時～
○道路占用者合同パトロール　1日（月）午後1時30分～
○迷惑駐車パトロール　4日（木）夜間
○不法物件（屋外広告物条例違反など）の撤去　9日（火）午前中
○道路清掃パトロール　11日（木）午前中
○不法自転車指導　随時
○道路パトロール　随時

市史編さん活動日誌から㊶

物集女氏か小笠原氏か

熱田　公（神戸大学教授）

物集女氏は、戦国時代に物集女の地を本拠に活躍した国人であることはまぎれもない事実であるその活躍のあとは『向日市史』上巻で述べたが、物集女四郎右衛門尉光重と署名した文書が東寺に伝わるなど、物証も十分である。遺跡を今に伝える物集女城主は、この物集女氏以外にはないであろうし、戦国争乱真っ最中の永正年間（一五〇四～一一年）に開創された永正寺も、物集女氏が大いに関係したであろうことは、想像にかたくないところである。

ところが地元では、物集女氏に関する伝えが消えてしまっているのである。永正寺の開基は、近江国の名族佐々木氏の門人で、物集女城主であった小笠原筑前守善次であると伝えられている。とすると、戦国時代に活躍した物集女氏のおもかげは、いったいどこへいってしまったのであろうか

予想されることは、『向日市史』下巻で述べられるように、天正三年（一五七五年）織田信長配下の細川藤孝によって物集女忠重が殺され、お家断絶となったが、このあと、信長や藤孝をはばかって地元でも物集女氏ゆかりの由緒を消してしまったのではないかということである。

それにしても、物集女氏の子孫はどうしたのであろうか。私には長くそのことが気にかかっていた。ところがふとした機会に、江戸時代後期、かの天保改革の立役者である水野忠邦の家中に物集女氏がいることを知り、さらに明治生命保険会社の創業者の一人に物集女清久の名があることを知った。そこで市史編さん係から明治生命に照会してもらったところ、ついに物集女氏の子孫が知れたのである。

物集女家には、残念ながら系図一巻のほかには文書を伝えておられないが、系図は、さきにあげた小笠原善次からはじまっている。系図によれば善次の孫清利が物集女新右衛門と称し、さらにその子清忠が水野氏の家中となったという。私が偶然の機会に知った江戸時代から明治の物集女氏が一本の線につらなり、大いにわが意を得たことであった。

だがこの物集女系図にも、戦国時代はまったく空白で、しかも小笠原氏から物集女氏にかわったとしていることは、何とも解せない。しかし物集女家みずから、祖先を「物集女城主小笠原」と名のり、戦国時代のかがやかしい物集女氏の歴史を消さねばならなかったようである。物集女城主や永正寺の開基を小笠原善次とする伝えの中に、物集女氏の苦悶の歴史が秘められているように思われる。